

デイ利用者ら 餅つき楽しむ

北勝館

【音更】音更町内にあるケアサービス北勝館（角藤智哉代表）のデイサービスセンター（橋本絵梨子管理者）は20～22の3日間、70～100歳代のデイサービスの利用者（101人）を対象にした餅つきを行った。

コロナ禍を経て今回、久

しぶりに参加者らが餅をつき、餅を丸めるなど一部の利用者36人が参加。9月の



餅つきに参加したデイサービスの利用者ら

もち米を施設職員らに手伝ってもらいながらきねと臼でついた。つきたての餅を一口サイズにして雑煮で振る舞ったほか、お汁粉や黒蜜きな粉などで味わった。

デイサービスを利用する宮部貞子さん（88）は、きねを振るって餅をつき、おいしそうに餅入りの雑煮を頬張った。宮部さんは「つきたてのお餅はおいしい」と満面に笑みを浮かべ、喜んでいた。（内形勝也）